

## 第1回ビッグデータ分析コンテスト概要

参考資料3 情報科学技術委員会  
(第92回) H28.2.10  
【経済産業省商務情報政策局情報通信機器課より】

主催：IoT推進ラボ 経済産業省

後援：文部科学省、観光庁、大学共同利用機関法人情報・システム研究機構、  
国立大学法人筑波大学サービス工学ビッグデータCoE

設計運営：株式会社オプトホールディング

協賛： SoftBank  観光予報プラットフォーム *Beta*版  産総研  
国立研究開発法人 産業技術総合研究所  
NATIONAL INSTITUTE OF  
ADVANCED INDUSTRIAL SCIENCE AND TECHNOLOGY (AIST)

 Microsoft  OBIC  
OBIC BUSINESS CONSULTANTS CO.,LTD.  SAKURA Internet

 TREASURE  opt Holding

データ提供： 観光予報プラットフォーム *Beta*版 内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局

 docomo

 hotto link

 Nightley

審査委員：



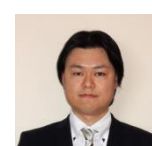
北川 源四郎  
大学共同利用機関法人  
情報・システム研究機構 機構長



本村 陽一  
国立研究開発法人産業技術総合研究所  
人工知能研究センター 副センター長



宮内 淑子  
株式会社Y.NET  
代表取締役社長



齊藤 秀  
株式会社オプトホールディング  
最高解析責任者CAO  
/ データサイエンスラボ代表

## 【コンテスト趣意】

- IoT/ビッグデータ時代に向け、企業データの分析を通じて如何にして付加価値を生むかが重要です。今回、政府及び民間企業からデータとお題を提供し、国民の皆様が参加できる「第1回ビッグデータ分析コンテスト」を昨年12月15日～1月25日まで開催しました。

- 今回のテーマは「観光」

2020年東京オリンピックにむけ、訪日外国人観光客の増加が予想され、大きな経済効果が期待されています。また、地方活性化の点でも観光産業は重要なテーマです。今回は過去の観光客宿泊数実績データ・SNSデータ・気象データ・為替データを中心に複数部門の分析コンテストを開催しました。

- 普段接触する機会の少ない産業界の実際的な課題・データを対象にデータ分析を行うことにより、優秀なデータサイエンティストの発掘・育成も目的です。

- 本日は、IoT Lab Selection表彰式と併せて、「第1回ビッグデータ分析コンテスト」の優秀者4名を表彰します。

## 1. 総合部門

全国の主要観光地14市町（函館市・仙台市・金沢市・富山市・東京都中央区・箱根町・湯河原町・熱海市・伊勢市・京都市・出雲市・広島市・長崎市・石垣市）の総観光客数の予測精度の高さを評価し、最優秀者1名を表彰します。

## 2. 地域部門

日本の代表的な観光エリア「伊豆・箱根エリア（箱根町・湯河原町・熱海市）」の観光客数の予測精度およびモデリングアイデアを評価し、最優秀者1名を表彰します。

## 3. 交通部門

北陸新幹線延長後の、石川県を除く47都道府県から金沢市・富山市への観光客数予測精度およびモデリングアイデアを評価し、最優秀者1名を表彰します。

## 4. インバウンド部門

海外からの観光客数予測精度およびモデリングアイデアを評価し、最優秀者1名を表彰します。

## (1) 総合部門

賞金10万円（提供：ソフトバンク（株））

## (2) 地域部門

湯河原温泉1泊2名様ご招待 または ハワイ旅行（提供：(株) JTB）

## (3) 交通部門

賞金10万円＋トレジャーデータサービス1年分（提供：トレジャーデータ（株））

## (3) インバウンド部門

Surface Pro4（提供：（株）OBC）

※このほか、受賞者4人全員に下記を贈呈

- ・さくらインターネットのクラウド30万円分の利用権（提供：トレジャーデータ（株））
- ・Microsoft Bizspark3年間の利用権（提供：日本マイクロソフト株式会社）
- ・産総研AIセンターからの研究リソースの利用（提供：国立研究開発法人 産業技術総合研究所）
- ・プロフェッショナルデータサイエンティスト認定及び賞金5万円（提供：株式会社オプトホールディング）

# **IoT Lab Connection**

(テーマ別企業連携・案件組成イベント)

## **実施報告**

# 第1回Solution Matching (ラボ会員同士による企業連携・案件組成)

- 今後、国が行う実証事業又はフィージビリティスタディに接続する事業の創出及びその社会実装を促進することを目的として、ラボ会員同士によるマッチングを実施。
- 第1回は、①観光、②製造（スマート工場）をテーマとして、実証事業に関連する事業モデルや技術／サービス等のシーズ又はニーズを保有する会員企業、団体、自治体等によるマッチングを実施。
- 来年度に経済産業省にて実施予定の実証事業から2事業、①観光、②製造（スマート工場）をピックアップ。当該実証に接続する事業の創出及びその社会実装を促進を目的として、ラボ会員同士によるマッチングを実施。

日時： 1月28日(木)

場所： 一橋講堂 ([http://www.hit-u.ac.jp/hall/file/menu-016/file\\_01.pdf](http://www.hit-u.ac.jp/hall/file/menu-016/file_01.pdf))

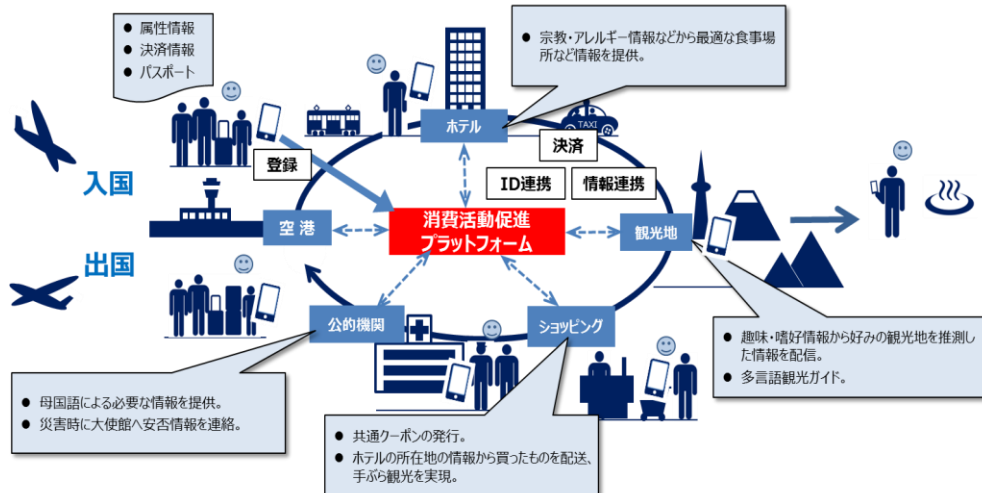
テーマ： ①観光、②製造（スマート工場）

共催： IoT推進ラボ × 経済産業省

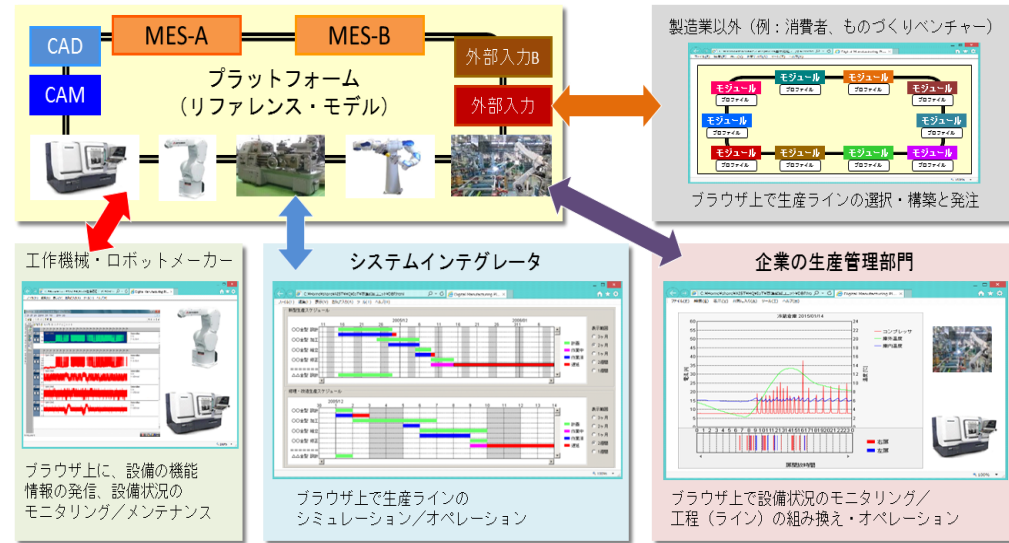
後援： 観光庁

参加者： **IoT推進ラボ会員**であり、実証事業に関連する事業（アイデア）、保有するサービス・製品・技術等のシーズまたはニーズを保持している**企業、団体、自治体等**

## 訪日観光客が抱える課題の解決・満足度の向上



## 開催テーマ①「観光」



## 開催テーマ②「製造（つながる工場）」



# 3種類のソリューション・マッチング

- 前述の①観光、②製造（つながる工場）をテーマに、企業・団体・自治体のニーズにあわせて、下記**3種類**のマッチングを提供。
- この他、以下のマッチングプログラムに参加した関係者**64**名（15団体・企業）、プレス**8**名（7社）を加え、総参加者数は**814**名（450団体・企業、14自治体）となった。

## ①ビジネス・マッチング（1：1マッチング）

参加を希望した約**200社**について、事前に提示されたニーズとシーズから、当日のマッチング先企業を事前に組み合わせ。（当日のマッチングは15分、非公開）



- ◆ビジネスマッチング参加者：**383**名（**186**団体・企業）
- ◆総マッチング数：**552**マッチング

## ②プレゼン・マッチング（1：Nマッチング）

マッチング人気企業等が不特定多数に対し自社のシーズとニーズをプレゼン。興味を持った企業とその場でミーティング。（プレゼンは16社、4自治体）※詳細プログラムは次頁



- ◆プレゼンマッチング参加者：**279**名（204団体・企業）※傍聴者
- ◆講師：**30**名（28団体・企業）

## ③自治体ブース・マッチング（自治体：Nマッチング）

自治体がブースを設置（14自治体）。自治体のシーズ・ニーズ等に対し、関心のある企業・団体がその場でミーティング。



- ◆自治体ブースマッチング参加者：**50**名（14自治体、10団体・企業）

北海道札幌市、秋田県、福島県会津若松市、東京都渋谷区、神奈川県横浜市、長野県上田市、三重県、京都府、兵庫県神戸市、岡山県倉敷市、島根県、山口県、福岡県福岡市、福岡県北九州市

# 第1回Big Data Analysis Contest

- 企業等から提供されたビッグデータとそれを活用したデータ分析課題をもとに、アルゴリズムの開発競争をオンラインで実施。予測精度及び、モデリングアイデアの観点から優れたアルゴリズム開発者に対してイベント当日に表彰。
- 普段接触する機会の少ない産業界の実際的な課題・データを対象にデータ分析を行うことにより、優秀なデータサイエンティストの発掘・育成を目指す。



主 催 : IoT推進ラボ 経済産業省  
後 援 : 文部科学省、観光庁、情報・システム研究機構、  
筑波大学サービス工学ビッグデータCoE  
設計運営 : 株式会社オプトホールディング

**実施期間 : 2015年12月15日～2016年1月25日**  
**参加対象 : 個人 (無料/匿名性)**  
**参加者数 : 130名 (ダウンロード回数439回)**  
**応募件数 : 2,819件 (複数応募可)**

- ◆ 宿泊数データ 【観光予報プラットフォーム】  
全国14都市の日別宿泊実績: 国内・海外・都道府県別(出発地)・年齢世代別等
- ◆ 流動人口データ、訪日外国人データ 【地域経済分析システム(RESAS)】  
市区町村単位での人(外国人)の移動情報、滞在状況、平日・休日別、時間帯別の滞在人口、メッシュ単位での流動人口の集積度合い
- ◆ SNSデータ 【口コミ係長(株式会社ホットリンク) / 株式会社ナイトレイ】  
観光及び、予測対象都市に関連する語句が含まれる投稿の日別件数(ブログ・twitter・掲示板)、全国14都市の日別の投稿件数(Twitter)
- ◆ 気象データ 【環境センサーネットワーク(株式会社NTTドコモ)、気象庁】  
全国49拠点の気象データ: 気温・降水量・湿度の日毎に集約したもの
- ◆ 為替データ 【日時対円の為替】米ドル・ユーロ・カナダドル人民元・英ポンド
- ◆ 外部データ - 分析者が自由に収集 - オープンに取得可能なもの - 第三者の権利を侵害しないもの



# 表彰結果

## 1. 総合部門

全国の主要観光地14市町（函館市・仙台市・金沢市・富山市・東京都中央区・箱根町・湯河原町・熱海市・伊勢市・京都市・出雲市・広島市・長崎市・石垣市）の総観光客数の予測精度の高さを評価。

**【受賞者】 劉萌傑 氏（リュウホウケツ） 東大大学院生（留学生）**

【副賞】 賞金10万円（提供：ソフトバンク（株））

## 2. 地域部門

日本の代表的な観光エリア「伊豆・箱根エリア（箱根町・湯河原町・熱海市）」の観光客数の予測精度およびモデリングアイデアを評価し、最優秀者1名を表彰した。

**【受賞者】 白井 洋至 氏 金融・保険系大手企業勤務**

【副賞】 湯河原温泉1泊2名様ご招待 または ハワイ旅行（提供：（株）JTB）

## 3. 交通部門

北陸新幹線延長後の、石川県を除く47都道府県から金沢市・富山市への観光客数予測精度およびモデリングアイデアを評価し、最優秀者1名を表彰した。

**【受賞者】 谷口 裕明 氏 金融・保険系大手企業勤務**

【副賞】 賞金10万円＋トレジャーデータサービス1年分（提供：トレジャーデータ（株））

## 4. インバウンド部門

海外からの観光客数予測精度およびモデリングアイデアを評価し、最優秀者1名を表彰した。

**【受賞者】 三橋 利晴 氏 疫学研究者（博士）**

【副賞】 Surface Pro4（提供：（株）OBC）

※このほか、受賞者4人全員に下記を贈呈

- ・さくらインターネットのクラウド30万円分の利用権（提供：トレジャーデータ（株））
- ・Microsoft Bizspark3年間の利用権（提供：日本マイクロソフト株式会社）
- ・産総研AIセンターからの研究リソースの利用（提供：国立研究開発法人 産業技術総合研究所）
- ・プロフェッショナルデータサイエンティスト認定及び賞金5万円（提供：株式会社オプトホールディング）



# **IoT Lab Selection**

## **第1回先進的IoTプロジェクト選考会議**

# **実施報告**

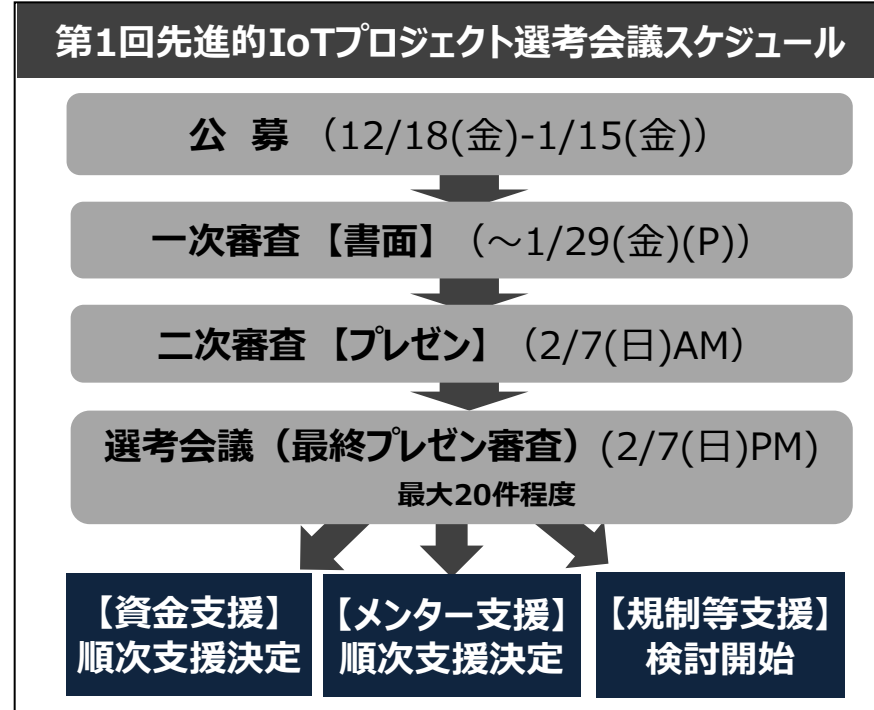
# IoT Lab Selection (官民合同資金・規制等支援)

- 先進的IoTプロジェクトを発掘し、事業化を支援すべく、政府系機関、金融機関、ベンチャーキャピタルなど、官民が一体となって、①**資金支援**、②**メンターによる伴走支援**、③**規制改革・標準化に関する支援**を実施。
- 2月7日(日)の『**第1回先進的IoTプロジェクト選考会議(最終選考)**』において、①**成長性・先導性**、②**波及性**、③**社会性**、④**実現可能性**の観点から**最終選考**を行い、**優れたプロジェクトを表彰**。各支援機関の**手続き等を経て順次支援**を行っていく。

支援対象 と 評価項目	支援対象： <b>IoT等を活用した先進的プロジェクト全般</b> (大企業・中小企業・個人等は問わない)
	評価項目：下記を考慮して選考 ① <b>成長性・先導性</b> ② <b>波及性(オープン性)</b> ③ <b>社会性</b> ④ <b>実現可能性</b>

支援内容	下記3つから支援内容を選択可能(複数可)
	① <b>資金支援</b> (出資、融資、委託(IPA上限3千万,NEDO上限2千万)) ② <b>メンターによる伴走型支援</b> (IPA、ベンチャーキャピタル等) ③ <b>規制改革・標準化に係る手続支援</b> (国)

応募内容 の共有	申請者の希望により、申請内容を ① <b>参画支援機関</b> や② <b>ラボ会員</b> に共有可能。
	※最終選考に残らなかった場合でも、支援機関やラボ会員企業等に自らの事業内容を発信可能。



参画 支援機関	<b>政府系機関</b> ：(株)海外需要開拓支援機構(CJ機構)、(株)産業革新機構、(株)商工組合中央金庫、(独)情報処理推進機構(IPA)、(国研)新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)、(株)日本政策金融公庫、(株)日本政策投資銀行
	<b>金融機関</b> ：(株)みずほ銀行、(株)三菱東京UFJ銀行
	<b>ベンチャーキャピタル等</b> ：アーキタイプ(株)、(株)ABBALab、インクルージョン・ジャパン(株)、ウェルインベストメント(株)、Global Catalyst partners Japan、(株)経営共創基盤、(株)ジャフコ、(株)東京大学エッジキャピタル、(株)ドリームインキュベータ、Draper Nexus Venture Partners, LLC、CSAJスタートアップファンド投資事業有限責任組合、B Dash Ventures(株)、Beyond Next Ventures(株)、Fintech Global Capital, LLC、(株)リバナス